

2014年12月25日

「耐震クリップ」が1000万個販売を達成

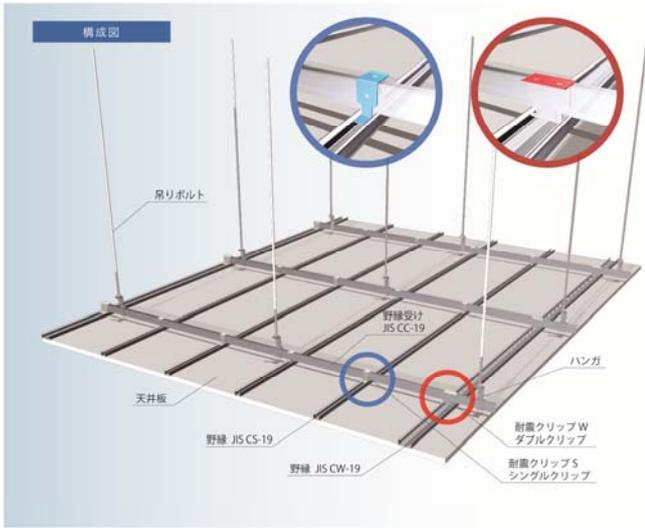
戸田建設株式会社
西松建設株式会社
八潮建材工業株式会社

戸田建設株式会社（社長：今井雅則）、西松建設株式会社（社長：近藤晴貞）および八潮建材工業株式会社（社長：吉川昇）の3社は、一般的な軽量鉄骨天井下地の脱落防止金具として、「耐震クリップ」を共同で開発し、2011年1月に販売を開始しました。

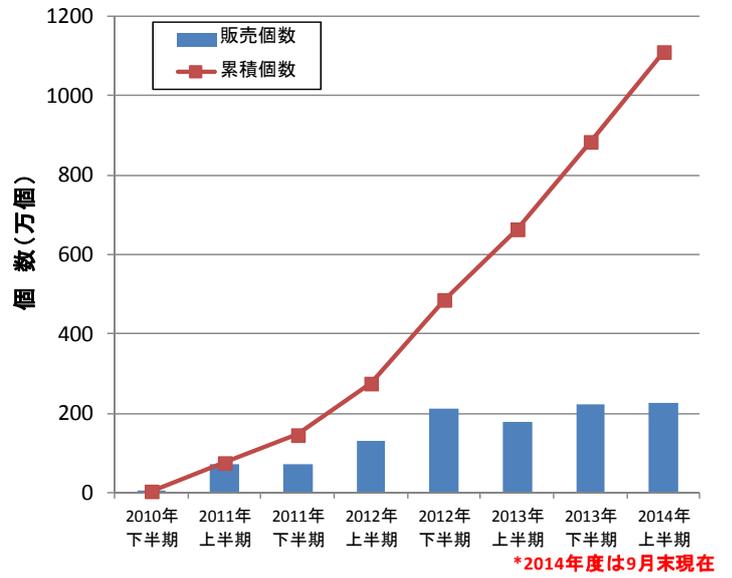
「耐震クリップ」は、天井の脱落原因の1つであるクリップの強度アップを図る鋼製の補強部材であり、安価で、クリップに被せてはめ込むだけで容易に取付けることが出来ます。また補強効果は、材料試験・振動台試験により、補強前に比べて約2倍の地震力に耐えることを検証しています。

このように「耐震クリップ」は、補強効果の費用対効果が非常に高いことが受け入れられ、東日本大震災以降、新築・改修を問わず、天井の補強や耐震性確保を目的に、様々な建築物に適用されています。このたび、2014年度上半期（9月末）において、累計販売個数が1000万個を超えました。この販売個数は、一般的な施工方法において約250万㎡（東京ドーム53個分）の天井面積への適用に相当します。「耐震クリップ」は、はめ込み固定であることから、機械的固定が求められる特定天井*には適用できませんが、3社は、地震時の安全性確保を重視する一般的な天井への適用をすすめ、安全・安心な社会基盤の構築に貢献してまいります。

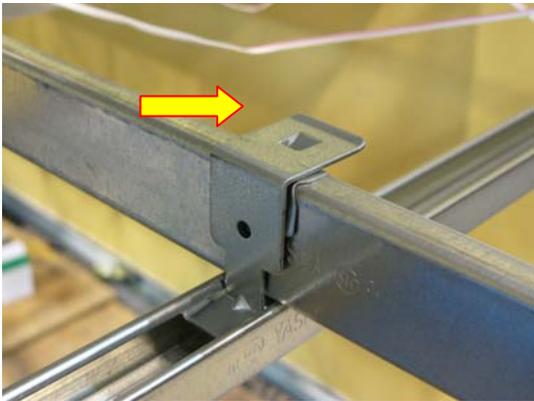
* 特定天井： 平成25年8月5日の国土交通省告示第七百七十一号「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」



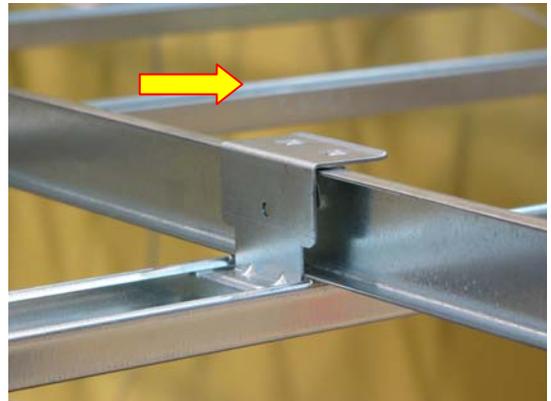
構成図



個数累積グラフ



耐震クリップS (シングル)



耐震クリップW (ダブル)